

# 情報の入手

避難情報や防災情報は、さまざまな方法で町民の皆さんに伝えられます。複数の情報を確認するように心がけてください。



## 災害時の連絡方法

あなたの無事を伝えましょう。平常時から、いざという時の安否確認手段を家族で共有しておきましょう。

**171 災害用伝言ダイヤル**

地震等の災害が発生し、被災地への通話がつながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。事前契約などは不要で、災害用伝言ダイヤルの提供開始はテレビ・ラジオ等で通知されます。

**録音方法** ①⑦①→①

音声ガイダンスに従ってください。

伝言を入れる (30秒以内)

(□□□)×××-△△△△

被災地の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

---

**再生方法** ①⑦①→②

音声ガイダンスに従ってください。

伝言を聞く

(□□□)×××-△△△△

被災地の方は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

**web171 災害用伝言板**

インターネットを利用した安否確認の伝言板です。パソコンやスマートフォン、携帯電話等で利用できます。

**利用方法** web171へアクセス <https://www.web171.jp>

被災地の人の電話番号を市外局番から入力

伝言を登録・確認

**公衆電話**

災害時、公衆電話は一般回線より優先的に回線が確保され、また、被災地では無料で使える場合があります(国際電話は使えません)。公衆電話設置場所検索(NTT東日本)は右記の二次元コードからできます。

## 寄居町が発信する情報の入手方法

|  |   |
|--|---|
| <p><b>寄居町公式ホームページ</b><br/><a href="https://www.town.yorii.saitama.jp/">https://www.town.yorii.saitama.jp/</a><br/>寄居町の情報はまずはこちらをチェック!</p> <p><b>寄居町公式SNS(ツイッター)</b><br/>名前: 埼玉県寄居町 ユーザー名(ID): @yorii_official<br/><a href="https://twitter.com/yorii_official">https://twitter.com/yorii_official</a></p> <p><b>寄居町メール配信サービス</b><br/>防災・防犯情報や観光・イベント情報等を配信します。右記の二次元コードを読み取るか、yorii@v.bmb.jpに空メールを送信してください。(メール本文にあるURLから本登録)</p> <p><b>防災行政無線放送テレホンサービス</b><br/>町内に設置の防災行政無線のスピーカーより放送された放送内容を電話で確認できます。電話 0120-048-392(無料)</p> | <p><b>Yahoo! 防災速報(アプリ)</b><br/>地震や豪雨などの気象情報の他、寄居町の緊急情報等を入手できます。</p> <p><b>緊急速報メール・エリアメール</b><br/>事前登録不要。町内にいる方のNTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天の携帯電話、スマートフォンに一齐配信されます。</p> <p><b>テレビのデータ放送サービス</b><br/>避難情報や避難所開設情報、防災行政無線の内容等を確認できます。テレビのチャンネルをNHKやテレ玉に合わせ、リモコンの「dボタン」を押してください。</p> |
|--|---|

## 県・国が発信する情報の入手方法

|  |   |
|--|---|
| <p><b>危機管理・防災・防犯等 彩の国の安心・安全</b><br/><a href="https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html">https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html</a><br/>埼玉県内の避難情報や天候等の情報</p> <p><b>埼玉県防災情報メール(事前登録が必要)</b><br/>気象情報や避難情報、避難所情報</p> <p><b>埼玉県 川の防災情報メール(事前登録が必要)</b><br/>埼玉県が管理する河川水位情報、土砂災害の情報</p> <p><b>まいたま防災アプリ</b><br/>(埼玉県公式のスマートフォンアプリ)<br/>埼玉県の防災マニュアルブック「イツモ防災」、非常時の緊急情報</p> | <p><b>気象庁ホームページ</b><br/><a href="https://www.jma.go.jp/">https://www.jma.go.jp/</a><br/>全国の天候や気象情報、気象データ等</p> <p><b>キキクル(危険度分布)</b><br/><a href="https://www.jma.go.jp/bosai/">https://www.jma.go.jp/bosai/</a><br/>地域の土砂・浸水・洪水災害への危険度を表示</p> <p><b>土砂キキクル(危険度分布)</b><br/><a href="https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land/">https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land/</a><br/>土砂災害発生危険度の判定結果</p> <p><b>自動音声による埼玉県の気象情報(熊谷地方気象台)</b><br/>自動応答装置にて各種気象情報を提供<br/>電話 048-526-8415</p> |
| <p><b>川の防災情報</b><br/><a href="https://www.river.go.jp/">https://www.river.go.jp/</a><br/>全国の河川の雨量や水位等の情報</p>   | <p><b>国土交通省防災情報提供センター</b><br/><a href="https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/">https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/</a><br/>国土交通省が保有する防災情報を集約して、わかりやすく提供</p>  |

## マイ・タイムラインを作りましょう

マイ・タイムラインとは、大雨や台風などの風水害に備え、事前に作成しておく自分自身の行動計画表です。いつまでに何をしておくべきかを考え、整理しておくことで、いざという時に落ち着いて行動できるようになり、パニックや逃げ遅れの防止につながります。寄居町ホームページでは、マイ・タイムラインの記入シートや記入例がダウンロードできます。

<https://www.town.yorii.saitama.jp/soshiki/28/mytimeline.html>

# 寄居町ハザードマップ

自らの命は自らが守る

**ハザードマップの使い方**

**STEP 1**

**自宅周辺の確認**

ハザードマップで自宅の周辺、想定される被害の状況を確認しましょう

**STEP 2**

**避難経路の確認**

最寄りの避難所等を確認して、避難経路を考えてみましょう

**STEP 3**

**避難経路を歩く**

避難経路を実際に歩いてみて、危険な場所がないか確認しましょう。問題があれば見直しましょう

**STEP 4**

**家族等との確認**

家族や近所の方と災害時の連絡手段、避難先などについて確認しましょう

## 避難行動判定フロー ~あなたが取るべき行動は?~

ハザードマップ保存版と補足版で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

**家がある場所に色が塗られていますか?**

いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、必要に応じて自宅外に避難してください。

はい → **災害の危険があるので、原則として自宅外に避難が必要です。**

**例外**

① 洪水により家屋が倒壊又は崩落するおそれがある区域の外側である。  
② 浸水する深さよりも高いところにいる。  
③ 浸水しても水がひくまで我慢できる。水・食料などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

**ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?**

はい → **安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?**

いいえ → **安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?**

はい → **警戒レベル③が出たら、安全な場所の親戚や知人宅に避難しましょう**

いいえ → **警戒レベル③が出たら、町の指定避難所に避難しましょう**

はい → **警戒レベル④が出たら、安全な場所の親戚や知人宅に避難しましょう**

いいえ → **警戒レベル④が出たら、町の指定避難所に避難しましょう**

※警戒レベルはP5に記載

# 事前対策

## 家の安全対策

災害はいつ発生するかわかりません。日頃から家の内外の点検を行い、防災・減災の準備をしましょう。

### 家屋の備え

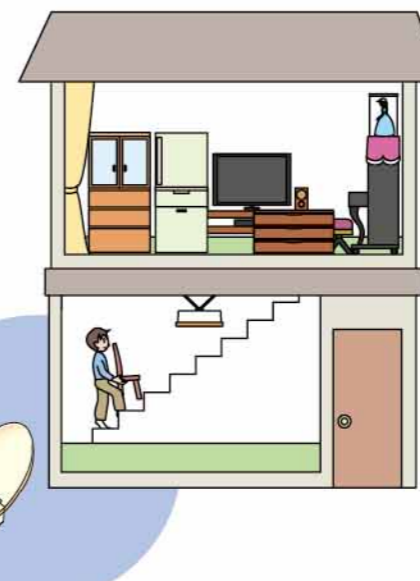
- アンテナはしっかり固定する。
- 屋根瓦やトタン屋根に破損やずれ、腐食等があれば修理する。
- ベランダの植木鉢や物干し竿等は、落下や飛散の危険性のある場所に置かないようにする。(★)
- 雨どいを掃除する。
- 古い雨戸は応急の補強をする(筋交いをつける、つかい棒をあてがう等)。
- ブロック塀や門柱の安全性を確認する(基礎がしっかりしている、鉄筋が入っている、ひび割れ等の破損や傾きがない等)。必要があれば修理する。
- 通路や出入口(避難路)には、自転車やベビーカーなどは置かないようにする。(★)
- 手すりが壊れていたら修理する。
- 雨戸のないガラス窓には、飛散防止フィルムを貼る。カーテンは、火災時に備えて防災加工のものにする。(★)
- プロパンガスボンベをしっかりと固定する。
- 強風等で飛散するおそれのあるものは、室内にしまう。しまうことができない場合は、しっかりと固定する。(★)

★の項目は、集合住宅にお住まいの方が個人でできる対策です。

### 風水害への備え

#### 屋内の浸水対策

- 通帳・保険証等の重要書類や移動できる家電製品、思い出のアルバム等は、浸水しない高い場所に移動しておく。
- 電気のコンセントは漏電、ショート、感電などが発生する可能性があるため、家電製品等のコンセントを抜く。
- 水のうを風呂場や洗濯機の排水口、トイレの便器の水たまりの上に置いて逆流を防ぐ。



#### 屋外の浸水対策

- 道路の側溝や雨水ますの詰まりは、道路冠水や浸水の原因となるため、側溝や雨水ますの上にブロック等を置かず、日頃から掃除をしておく。
- 倒木による電線や電話線の断線を防ぐため、樹木の所有者は、伐採や枝払い等の適切な管理をする。
- 半地下建物や地下室等がある場合は、土のうや止水板を準備し、必ず排水設備の整備・点検を行う。

#### 簡易水のうの作り方

ごみ袋等のビニール袋(45ℓ程度)を2重にして、半分程度水を入れ、袋の口を縛る。

**【浸水防止の使い方】**  
出入口などに隙間なく並べて使用。ダンボール箱等に入れて連結すると強度が増します。



### 地震への備え

- 火災報知器を設置する。
- 食器棚等、背の高い家具をL型金具やつつ張り棒等で固定する。家具の下にストッパー式器具を挟み、壁側に傾斜させる。重い物は下の段に収納する。
- 引き出しや開き戸には、飛び出し防止器具を取り付ける。
- テレビ等、揺れに弱い機器は固定器具等で固定する。固定できない場合は粘着性マット等を使用する。
- 吊り下げタイプの照明は、ワイヤーやチェーン等で揺れを抑えて落下を防ぐ。
- 感震ブレーカーを設置する。
- 窓ガラスの全面に飛散防止フィルムを貼る。
- カーテンは防災加工のものにする。
- ストーブは対震自動消火機能付きにし、近くに燃えやすいものを置かない。
- 家具類の配置について
  - 大きな家具は人の出入りの少ない部屋にまとめて配置する。
  - 玄関や廊下には物を置かない。
  - 高齢者や子どもの部屋に、倒れやすい家具は置かない。
- ガラス破片によるけが防止のため、スリッパ等を身近に用意しておく。

## 改訂にあたって

このたび発行した寄居町ハザードマップ【保存版 令和4年3月】は、平成31年2月に発行した寄居町土砂災害・地震・洪水ハザードマップ【保存版】から、主に次の内容について改訂を行いました。  
改めて内容をご確認いただき、各家庭や事業所での防災対策にご活用ください。

### 【主な改訂事項】

- 国土交通省荒川上流河川事務所が令和元年6月に修正公表した洪水浸水想定区域図を反映。
- 埼玉県が令和2年5月に公表した水害リスク情報図を土砂災害・水害ハザードマップ上に反映。
- 令和2年度に完成した町の防災重点農業用ため池の浸水想定区域について掲載。
- 事前対策、屋内安全確保、車中泊などの避難に関する事柄、避難情報の発令基準など、新たな防災に関する記事を掲載。

## 目次

|                        |       |
|------------------------|-------|
| ● 相互協力による防災・減災         | 1     |
| ● 事前対策                 | 2~3   |
| ● 風水害対策                | 4~5   |
| ● 土砂災害・水害ハザードマップの見方    | 6     |
| ● 土砂災害・水害ハザードマップ       | 7~16  |
| ● 防災重点農業用ため池ハザードマップの見方 | 17~18 |
| ● 防災重点農業用ため池ハザードマップ    | 18~22 |
| ● 避難所等一覧               | 23    |
| ● 地震対策                 | 24    |
| ● 地震の被害想定              | 25~26 |
| ● 情報の入手                | 裏表紙   |

# 相互協力による防災・減災

## 自助・共助・公助

大規模災害の発生直後は、行政機関や消防、警察などによる迅速な救助(公助)は難しいと考えられます。被災したらまずは、自分や家族の命を自力で守り(自助)、地域の人たちと助け合い(共助)しましょう。自助・共助・公助の3つで、相互に助け合い「災害に強いまちづくり」に一緒に取り組みましょう。



# 事前対策

## 避難先の検討

「避難」とは「難」を「避」けること。

個人で備える避難先 ⇒ 普段からどう行動するか決めておきましょう

新型コロナウイルス感染症の感染リスクがある中で、大きな災害が発生したときの「避難」として分散避難が求められています。町の指定避難所に行くことだけが避難ではありません。町民一人一人が普段から避難先を検討しておきましょう。

| 屋内安全確保(自宅での生活継続)  | 車中泊(浸水や土砂災害の危険性がない場合)                              | 自宅外での生活  | 指定避難所への避難  |
|---|--|--|--|
| <b>在宅避難</b>   | <b>一時的な車中避難</b>                                    | <b>立ち退き避難</b>  | <b>立ち退き避難</b>  |
| 自宅が浸水や土砂災害の危険性がなく居住継続できる状態での避難方法<br>[垂直避難] 自宅の上階に避難する方法 | 定期的な換気を行い、エコノミークラス症候群にならないように、十分な水分補給やストレッチ等しましょう。 | 普段から災害時の避難について話し合い、安全な場所の親戚・知人宅、ホテル・旅館、社宅等を避難先として検討しておきましょう。 | 新型コロナウイルス感染症対策として、アルコール消毒液、マスクなどの衛生品や、非常用持出品を用意し必ず持参しましょう。 |

## 備蓄品・非常用持出品

災害に備えて準備しておく備蓄品として、非常用持出品が含まれます。備蓄品は、避難生活や被災した状況での生活に対して備えておきます。非常用持出品とは、リュックサックに入る程度のもので避難する際、持っていけるようなものです。

ライフラインの停止等への備えとして、数日間の避難生活に必要なものを用意。

備蓄量の目安 家族の人数 × 最低 3 日間分 ※推奨 7 日間分

| 非常用食品   | 救急用品等  | 生活用品   |
|---|--|--|
| <input type="checkbox"/> ★ 水(飲料水=一人1日3L)<br>※生活用水は浴槽等に貯水<br><input type="checkbox"/> ★ 食料品(米、乾燥ご飯、カップ麺、梅干等)<br><b>貴重品</b><br><input type="checkbox"/> ★ 現金<br>(公衆電話用に10円硬貨、100円硬貨等)<br><input type="checkbox"/> ★ 印鑑<br><input type="checkbox"/> ★ 身分証明書<br>(運転免許証、保険証等)のコピー<br><input type="checkbox"/> ★ 預貯金通帳のコピー<br><input type="checkbox"/> 車・家のスペアキー<br><b>情報収集</b><br><input type="checkbox"/> ★ 携帯電話・スマートフォン<br><input type="checkbox"/> モバイルバッテリー<br><input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> ハザードマップ<br><input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> 救急用品(ばんそうこう、傷薬等)<br><input type="checkbox"/> ★ 医薬品(常備薬、持病の薬等)<br><input type="checkbox"/> 体温計<br><input type="checkbox"/> ★ アルコール消毒液<br><input type="checkbox"/> ★ マスク<br><input type="checkbox"/> ティッシュ・ウェットティッシュ<br><input type="checkbox"/> 衣類(着替え用)<br><input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 懐中電灯・ヘッドライト <input type="checkbox"/> 歯磨きセット<br><input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん <input type="checkbox"/> 燃料<br>(卓上コンロ、固形燃料等)<br><input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 毛布(簡易ブランケット) <input type="checkbox"/> 紙コップ・紙皿<br><input type="checkbox"/> ライター・マッチ・ろうそく <input type="checkbox"/> 携帯トイレ<br><input type="checkbox"/> 万能ナイフ <input type="checkbox"/> 雨具 |
| <b>その他(自分や家族に必要なもの)</b>   |  |  |

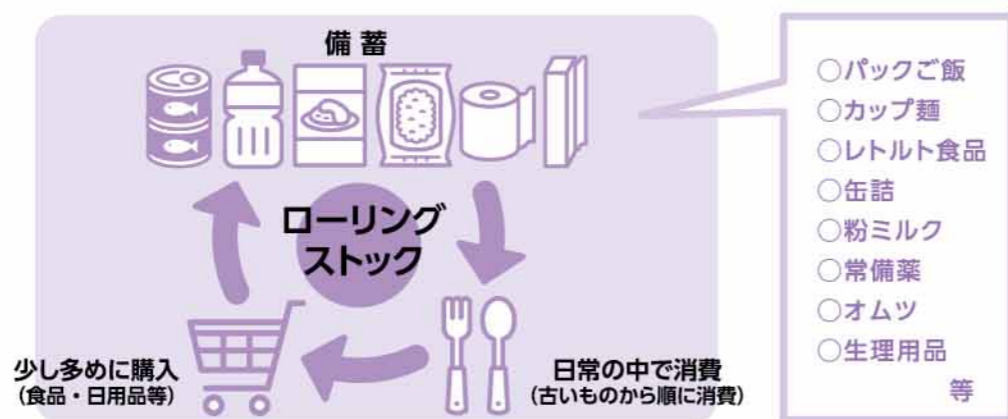
※ ★ のついたアイテムは最小限の非常用持出品です。各ご家庭に必要な非常用持出品についてご検討ください。  
※ 定期的に消費期限等を確認し、必要に応じて入れ替えましょう。

## ローリングストック法

ローリングストック法は、普段から少し多めに食品等を購入し、消費した分を新たに買い足していく備蓄法です。

この方法では、常に一定量の備蓄ができ、消費期限切れ等による無駄もなくなります。また、災害時でも普段から食べ慣れている食事が提供できる点もポイントです。

ローリングストック法は、食品だけでなく日用品(トイレトイレットペーパーやラップフィルム等)の備蓄にも適しています。



# 風水害対策

## 雨と風の勢い

### 雨の強さと降り方の目安

|             | やや強い雨<br>10mm以上~20mm未満    | 強い雨<br>20mm以上~30mm未満 | 激しい雨<br>30mm以上~50mm未満        | 非常に激しい雨<br>50mm以上~80mm未満                | 猛烈な雨<br>80mm以上          |
|-------------|---------------------------|----------------------|------------------------------|---|-------------------------|
| 1時間雨量(予報用語) |                           |                      |                              |   |                         |
| 状況のイメージ     | ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元がぬれる。 | どしゃ降り。傘をさしていてもぬれる。   | バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになる。 | 滝のように降る(ゴゴゴと降り続く)。傘は全く役に立たなくなる。車の運転は危険。 | 息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。 |

### 風の強さと吹き方の目安

|            | やや強い風<br>10m/秒以上~15m/秒未満 | 強い風<br>15m/秒以上~20m/秒未満 | 非常に強い風<br>20m/秒以上~30m/秒未満 | 猛烈な風<br>30m/秒以上 |
|------------|--------------------------|------------------------|---------------------------|-----------------|
| 風の強さ(予報用語) |                          |                        |                           |                 |
| 状況のイメージ    | 風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。    | 風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。 | 何かにつかまっていけないと立っていられない。    | 屋外での行動は極めて危険。   |

## 避難する際の注意点

### 【安全な経路での避難】

- あらかじめ避難先までの避難経路を複数決めておきましょう。
- 避難経路の中から、安全に通行できる経路で避難しましょう。

### 【正確な情報の確認、自主的避難】

- テレビやラジオ、スマートフォン等で最新の気象情報、災害情報、避難情報を確認しましょう。
- 危険を感じたら自主的に避難しましょう。



### 【避難の前に確認】

- ガス、電気、火の元を点検しましょう。
- 避難の途中で家族が離散したときの行動も決めておきましょう。
- 親戚や知人等に避難する旨を連絡しましょう。

### 【避難時の服装と行動】

- 動きやすい服装で、できる限り2人以上で行動し、近所で声をかけ合って避難しましょう。

### 【避難の呼びかけに注意】

- 町や消防団から避難の呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。

### 【水面下の危険に注意】

- できる限り高い場所にある道路を通りましょう。
- 浸水場所では、水路や側溝、蓋を外れたマンホール等に注意しましょう。

### 【逃げ遅れたら高い建物に避難】

- 避難場所まで行く余裕が無い場合は、近くの丈夫な建物の上階に避難して救助を待ちましょう。

## 避難所での生活

### 【ルールとマナー】

- 起床時間や就寝時間、トイレの使い方、喫煙場所、ペット同伴の可否等、避難所のルールを守りましょう。
- 他の人の居住スペースへの立ち入りや覗き、大声をあげる等はマナー違反です。

### 【プライバシーの保護】

- 居住スペースは避難者それぞれの「家」です。プライバシーの確保を徹底し、問題が生じたら施設担当者に相談しましょう。
- 女性、乳幼児や子どものいる家族、要配慮者等にも気を配りましょう。

### 【防犯対策】

- 避難所は完璧な居住環境ではありません。自分の身は自分で守ることを心掛けましょう。
- 怪しい人物を見かけたら、施設担当者や警察に連絡しましょう。

### 【清潔に保つ】

- 室内は土足厳禁です。
- 居住スペースと通路の区分を明確にしましょう。
- 室内の清掃、整理整頓に努めましょう。
- ゴミは決められた場所に捨てましょう。
- トイレは清潔に使用しましょう。

### 【健康管理】

- 適度に運動し、水分を補給してエコノミークラス症候群を予防しましょう。
- 水分の補給、室温の調整、気温・室温に応じた衣服の脱ぎ着等により、熱中症を予防しましょう。

### 【感染症対策】

- こまめに手洗い、うがいをしましょう。咳エチケット(マスクの着用等)を徹底しましょう。換気は十分にしましょう。
- 多くの人が触れる場所(手すりやドアノブ等)は定期的に消毒しましょう。
- 発熱等の症状がある場合、別のスペースで生活していただく場合があります。

## 防災情報などの確認

### 避難情報等発令のタイミング

| 警戒レベル | 避難情報等   | 避難行動等  | 河川水位や雨の情報<br>(警戒レベル相当情報)       |                           | 参考                   |
|-------|---|--|--------------------------------|---------------------------|----------------------|
|       |   |  | 防災気象情報(警戒レベル相当情報)<br>浸水の情報(河川) | 土砂災害の情報(雨)                |                      |
| 高     | <b>5</b><br>緊急安全確保<br>災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令<br>[寄居町が発令] | 既に災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとる。                                   | <b>5</b> 相当                    | 氾濫発生情報<br>大雨特別警報<br>(浸水害) | これまでの避難情報等<br>災害発生情報 |
|       | <b>4</b><br>避難指示<br>立ち退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令<br>[寄居町が発令]         | 速やかに避難先への避難を完了する。避難先までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難する。 | <b>4</b> 相当                    | 氾濫危険情報<br>土砂災害警戒情報        | 避難指示(緊急)<br>避難勧告     |
|       | <b>3</b><br>高齢者等避難<br>[寄居町が発令]                                    | 避難に時間を要する人(高齢者、障害者、乳幼児等)とその支援者は避難する。その他の人は、避難の準備を整える。            | <b>3</b> 相当                    | 氾濫警戒情報<br>洪水警報<br>大雨警報    | 避難準備・<br>高齢者等避難開始    |
|       | <b>2</b><br>大雨・洪水注意報<br>[気象庁が発令]                                  | 避難に備えて、ハザードマップ等で自らの避難行動を確認する。                                    | <b>2</b> 相当                    | 氾濫注意情報                    | 大雨・洪水注意報             |
| 低     | <b>1</b><br>早期注意情報<br>[気象庁が発令]                                    | 災害への心構えを高める。   | <b>1</b> 相当                    | -                         | 早期注意情報               |

### 気象警報等への注意

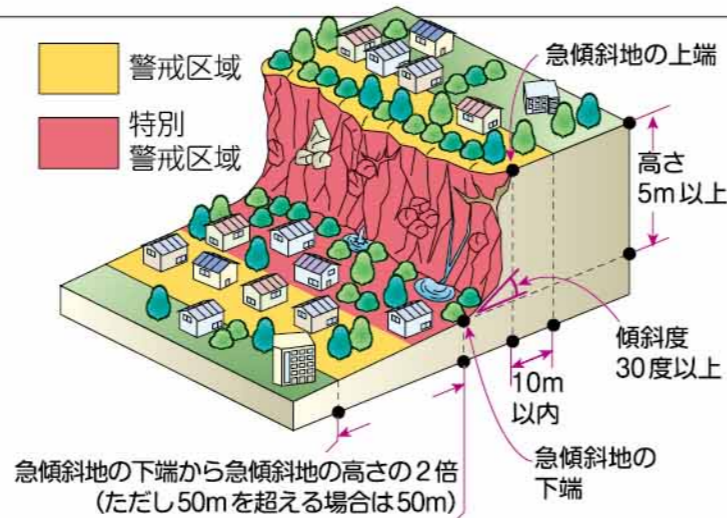
警戒レベル・避難指示等の避難情報は、気象状況や被害状況等を総合的に判断して発令されるため、気象警報等が発令されてもただちに避難情報が発令されるとは限りません。「大雨警報」や「洪水警報」等が発令され、身の危険を感じたら、すぐに避難を始めましょう。また、「土砂災害警戒情報」は土砂災害発生の危険度がさらに高まったとき、「大雨特別警報」は台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表されます。このほかにも、「記録的短時間大雨情報」や線状降水帯の発生を伝える「顕著な大雨に関する情報」にも注意が必要です。土砂災害は、地中にたくさんの雨が貯まったところに強い雨が降ると発生しやすくなるという特徴があるため、早めの避難を心がけましょう。

### 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)の仕組み

がけ崩れは、地中にしみ込んだ水分によって土の抵抗力が弱まり、雨や地震等の影響から急激に斜面が崩れ落ちる現象です。がけ崩れは突発的に発生することが多く、逃げ遅れた場合に死者が出る割合が高くなるため、早めの立ち退き避難が重要です。

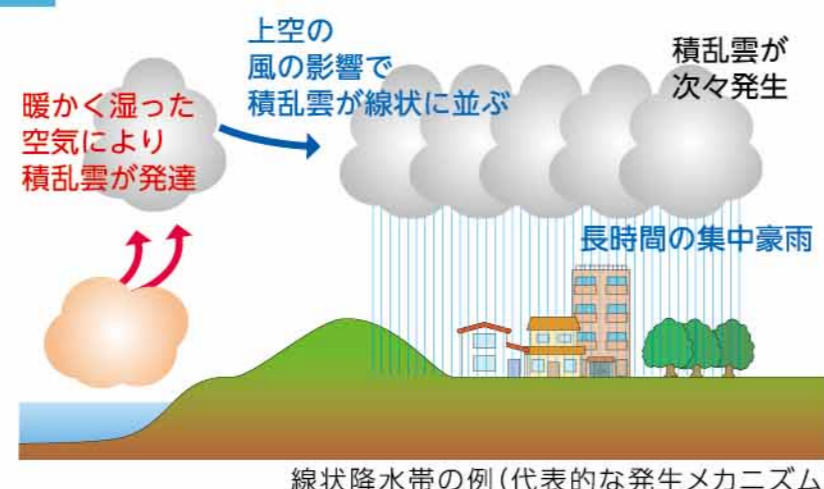
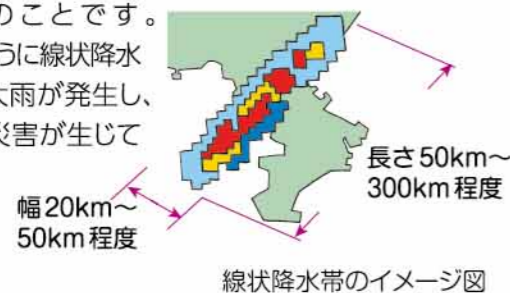
**土砂災害警戒区域(イエローゾーン)**  
急傾斜地の崩壊等、土砂災害が発生した場合に、住民等の生命・身体に危害が生じるおそれがある区域

**土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**  
建築物が損壊して、住民等の生命・身体に著しい危害が生じるおそれがある区域



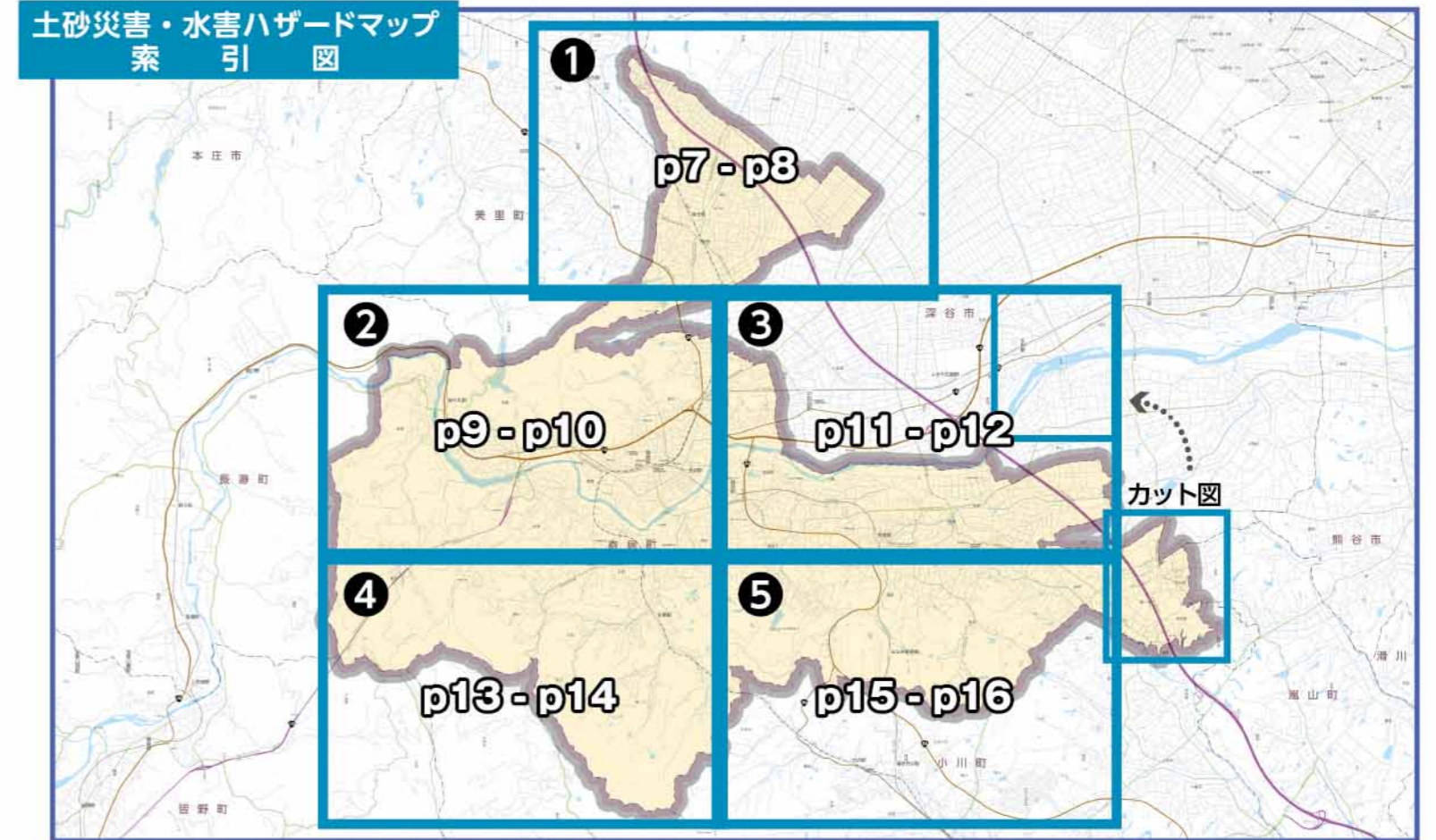
### 線状降水帯の仕組み

線状降水帯は、次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなし、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出されます。線状に伸びる長さ50~300km程度、幅20~50km程度の強い降水をともなう雨域のことです。近年、毎年のように線状降水帯による顕著な大雨が発生し、数多くの甚大な災害が生じています。



## 土砂災害・水害ハザードマップとは

この土砂災害・水害ハザードマップは、被害を及ぼすと想定されている土砂災害や河川の氾濫等を反映したものです。土砂災害・浸水のおそれがない地域、避難先や避難経路を事前に確認しておくことで、自分や家族の安全確保につながります。



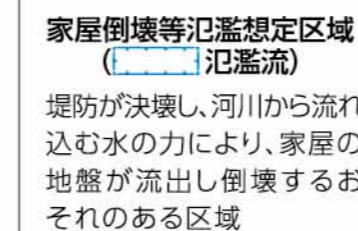
[測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JHs 849]

### ハザード情報の見方

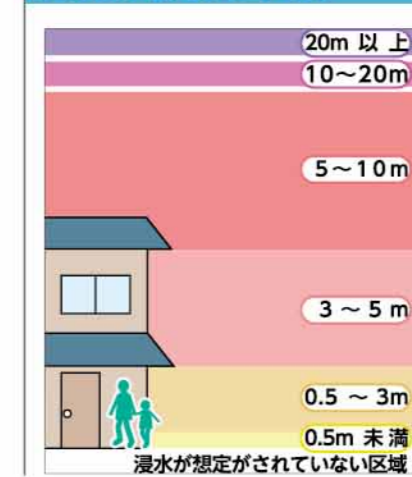


### 家屋倒壊等氾濫想定区域

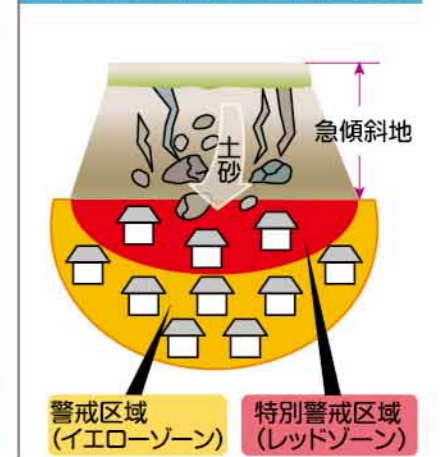
家屋倒壊等氾濫想定区域は、洪水災害により家屋等の倒壊・流失のおそれがある範囲を示しています。この区域内での避難行動は、原則として立ち退き避難になります。



### 浸水深の想定と目安



### 土砂災害(特別)警戒区域

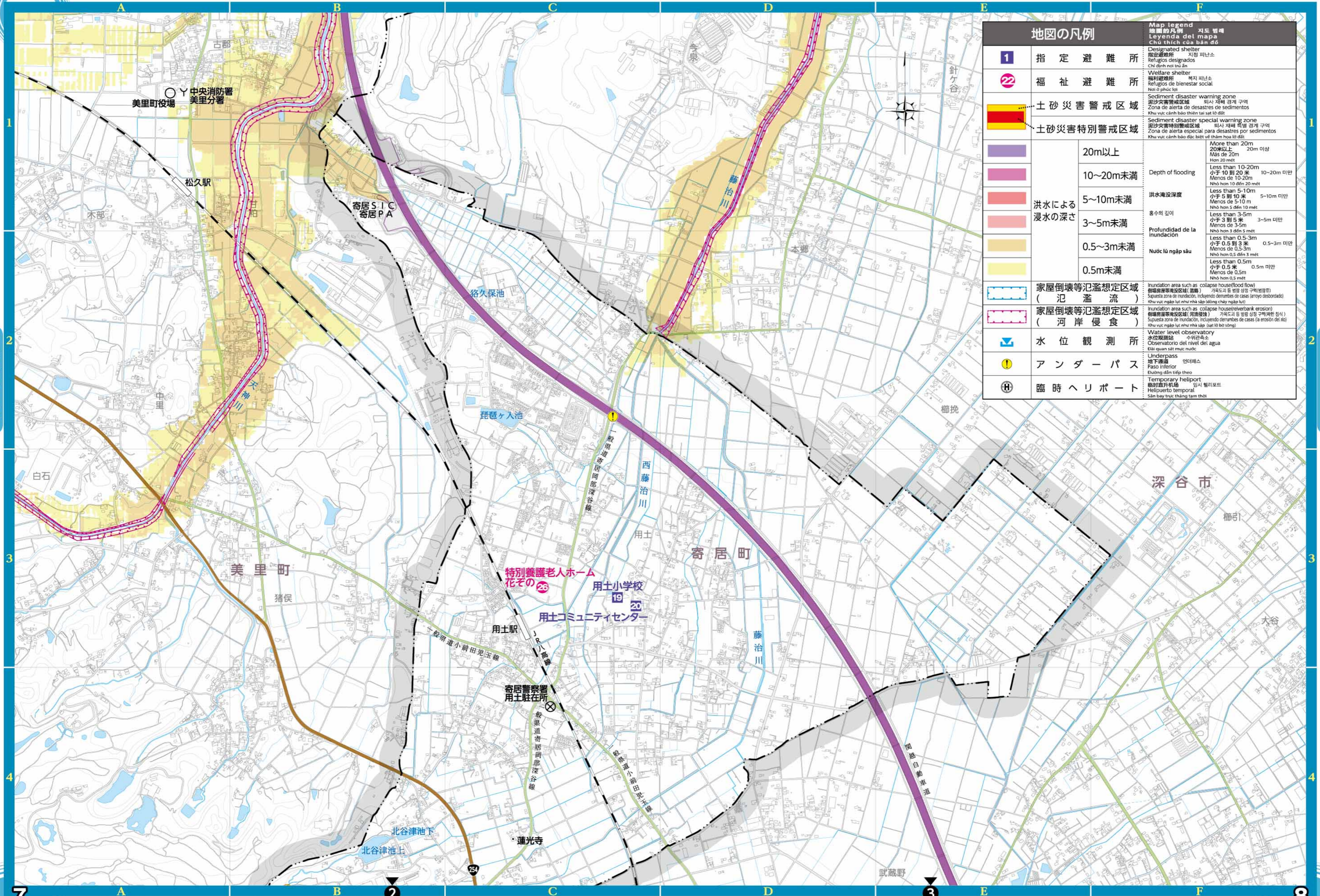


### 水害時の在宅避難・垂直避難

水害時の避難行動は立ち退き避難(水平避難)が原則ですが、次の3つの条件を満たしている場合は、浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
- ② 浸水深よりも居室が高い位置にある
- ③ 浸水しても水がひくまで我慢できる(水・食料などの備えが十分にある)





| 地図の凡例              |            | Map legend   |            |
|--------------------|------------|--|------------|
| 地圖的凡例              |            | 지도 범례  |            |
| Leyenda del mapa   |            | Chú thích của bản đồ                                       |            |
| 1                  | 指定避難所      | Designated shelter   | 指定避難所      |
| 22                 | 福祉避難所      | Welfare shelter  | 福祉避難所      |
| 土砂災害警戒区域           |            | Sediment disaster warning zone                             | 土砂災害警戒区域   |
| 土砂災害特別警戒区域         |            | Sediment disaster special warning zone                     | 土砂災害特別警戒区域 |
| 20m以上              | 洪水による浸水の深さ | Depth of flooding  | 洪水浸没深度     |
| 10~20m未満           |            |  |            |
| 5~10m未満            |            |  |            |
| 3~5m未満             |            |  |            |
| 0.5~3m未満           |            |  |            |
| 0.5m未満             |            |  |            |
| 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)  |            | Inundation area such as collapse house (flood flow)        |            |
| 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食) |            | Inundation area such as collapse house (riverbank erosion) |            |
| 水位観測所              |            | Water level observatory                                    |            |
| アンダーパス             |            | Underpass  |            |
| 臨時ヘリポート            |            | Temporary heliport   |            |

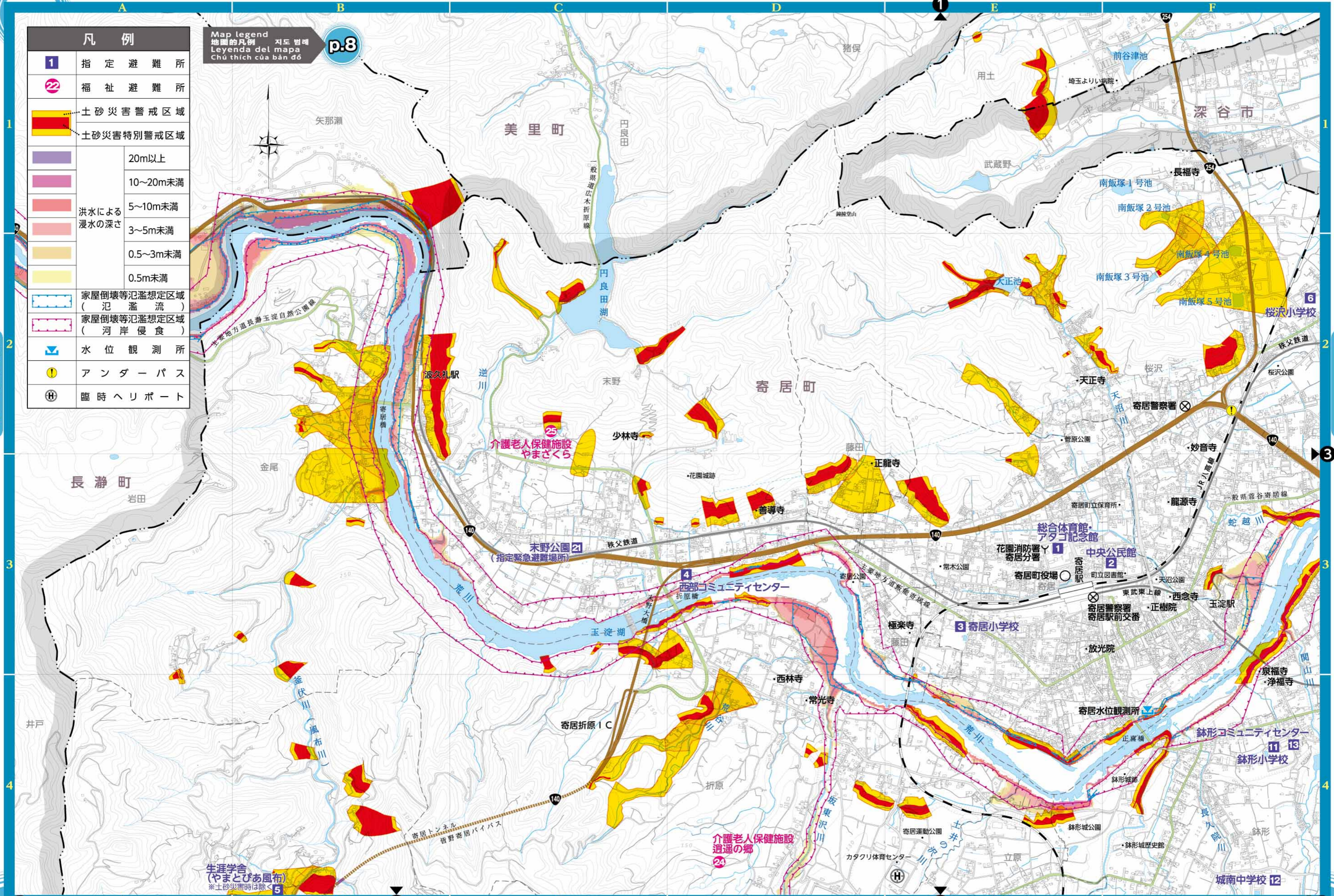
土砂災害・水害ハザードマップ

土砂災害・水害ハザードマップ

| 凡例 |                    |
|----|--------------------|
| 1  | 指定避難所              |
| 22 | 福祉避難所              |
|    | 土砂災害警戒区域           |
|    | 土砂災害特別警戒区域         |
|    | 20m以上              |
|    | 10~20m未満           |
|    | 5~10m未満            |
|    | 3~5m未満             |
|    | 0.5~3m未満           |
|    | 0.5m未満             |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)  |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食) |
|    | 水位観測所              |
|    | アンダーパス             |
|    | 臨時ヘリポート            |

Map legend  
地圖的凡例  
지도 범례  
Leyenda del mapa  
Chú thích của bản đồ

p.8



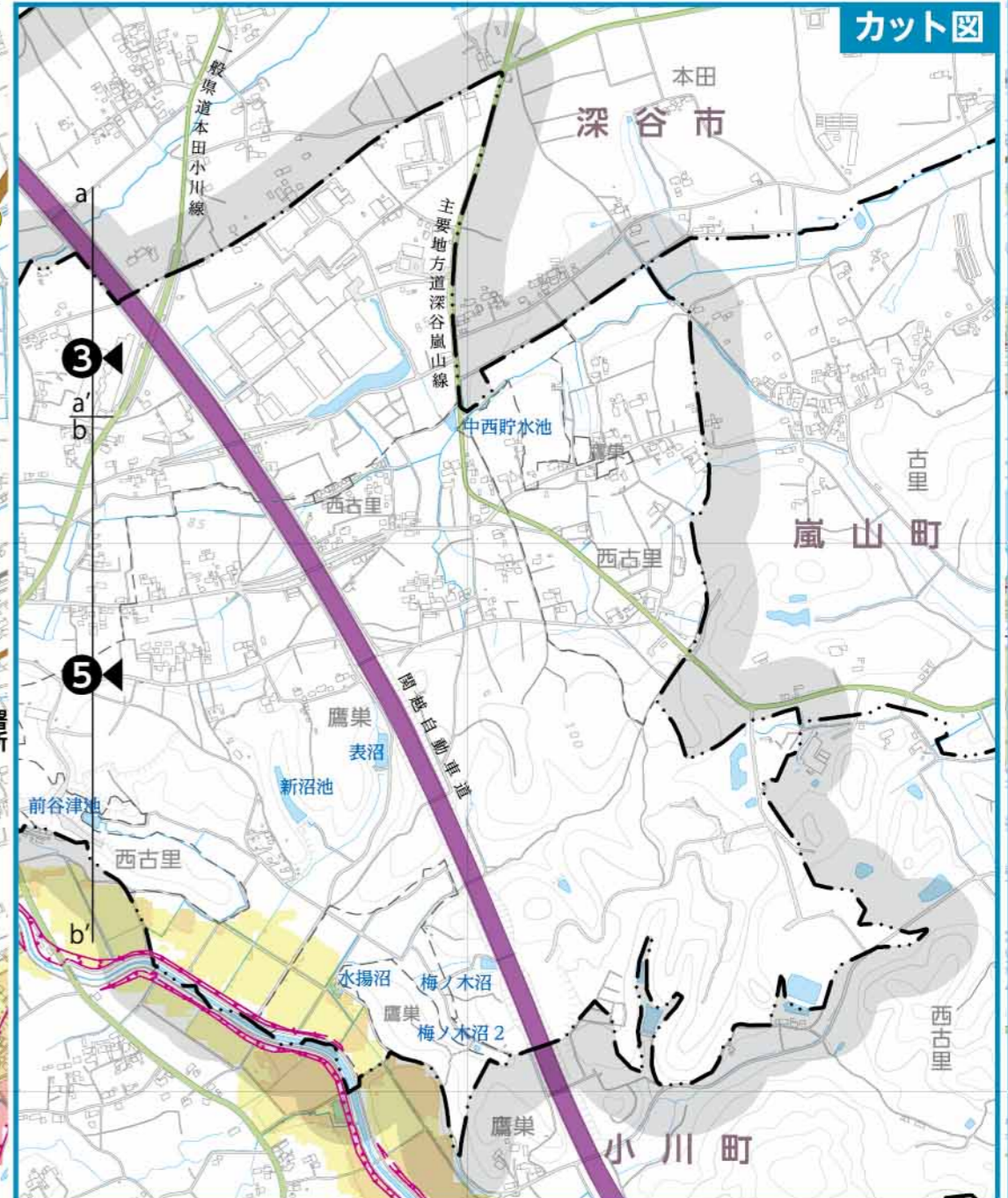
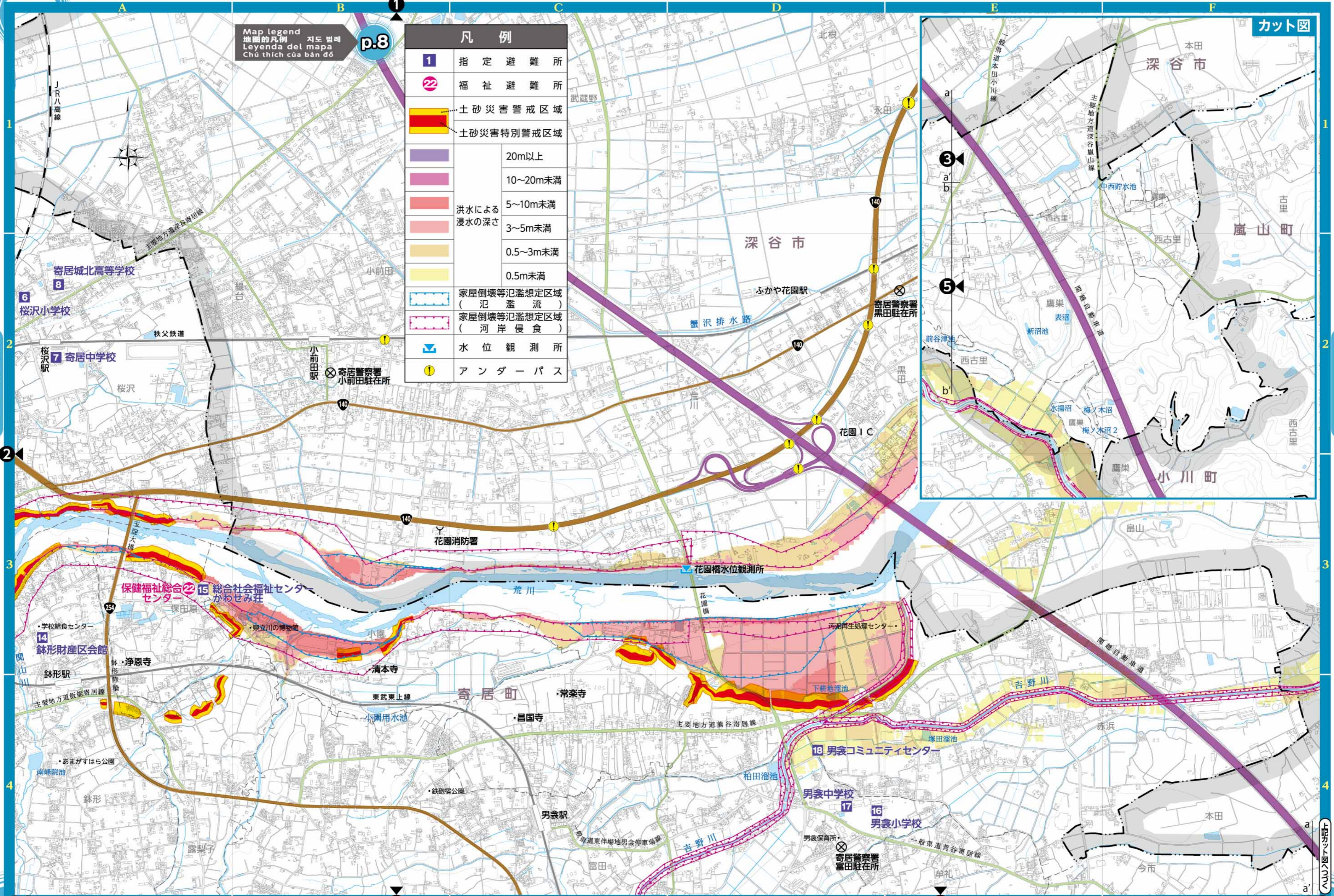
土砂災害・水害ハザードマップ

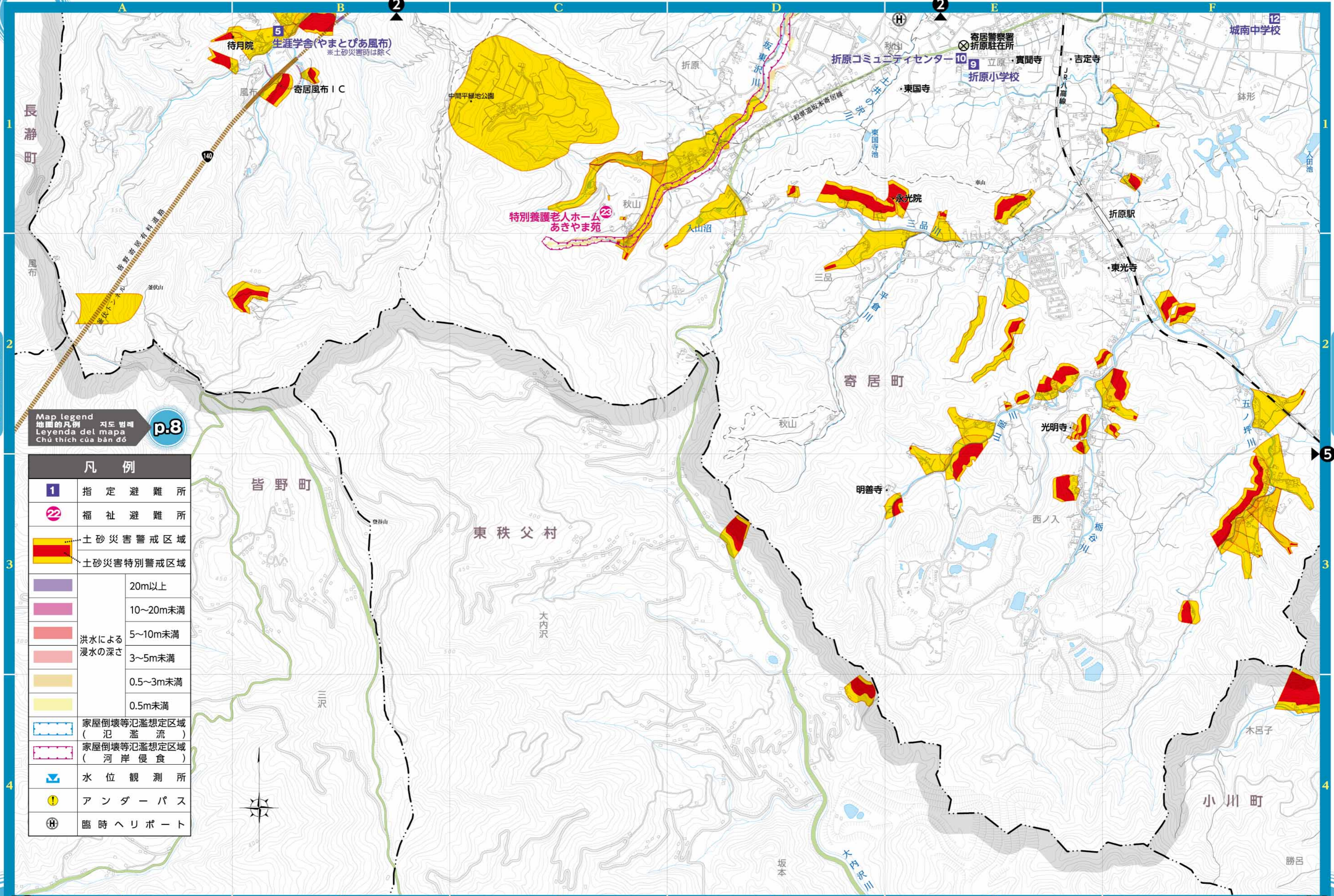
土砂災害・水害ハザードマップ

Map legend  
地圖的凡例 지도 범례  
Leyenda del mapa  
Chú thích của bản đồ

p.8

| 凡例 |                           |
|----|---------------------------|
| 1  | 指定避難所                     |
| 22 | 福祉避難所                     |
|    | 土砂災害警戒区域                  |
|    | 土砂災害特別警戒区域                |
|    | 20m以上                     |
|    | 10~20m未満                  |
|    | 洪水による<br>浸水の深さ<br>5~10m未満 |
|    | 3~5m未満                    |
|    | 0.5~3m未満                  |
|    | 0.5m未満                    |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域<br>(氾濫流)      |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域<br>(河岸侵食)     |
|    | 水位観測所                     |
|    | アンダーパス                    |



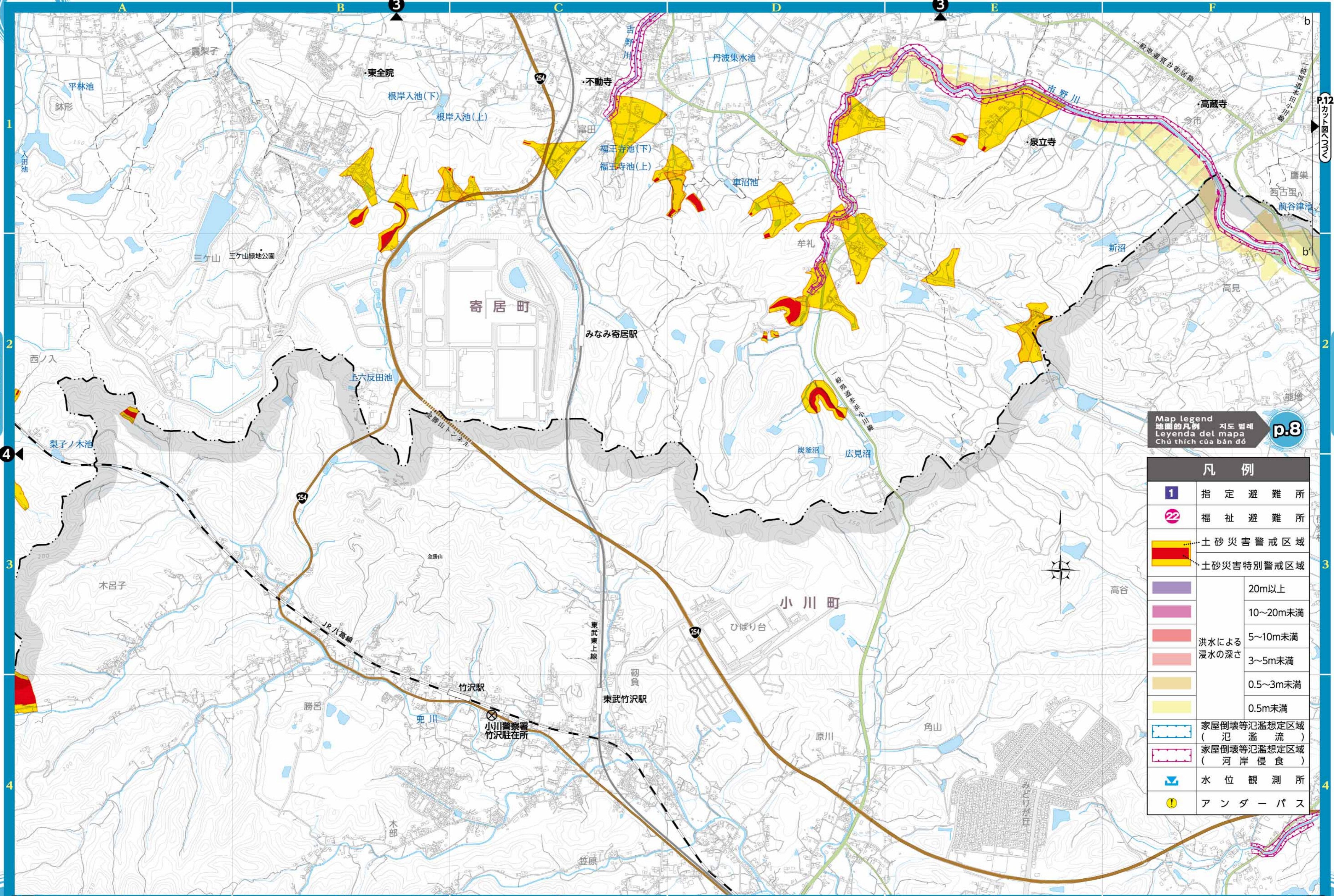


Map legend  
 地圖的凡例 지도 범례  
 Leyenda del mapa  
 Chú thích của bản đồ

p.8

| 凡例 |                    |
|----|--------------------|
| 1  | 指定避難所              |
| 22 | 福祉避難所              |
|    | 土砂災害警戒区域           |
|    | 土砂災害特別警戒区域         |
|    | 20m以上              |
|    | 10~20m未満           |
|    | 5~10m未満            |
|    | 3~5m未満             |
|    | 0.5~3m未満           |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)  |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食) |
|    | 水位観測所              |
|    | アンダーパス             |
|    | 臨時ヘリポート            |





Map legend  
 地圖的凡例  
 Leyenda del mapa  
 Chú thích của bản đồ

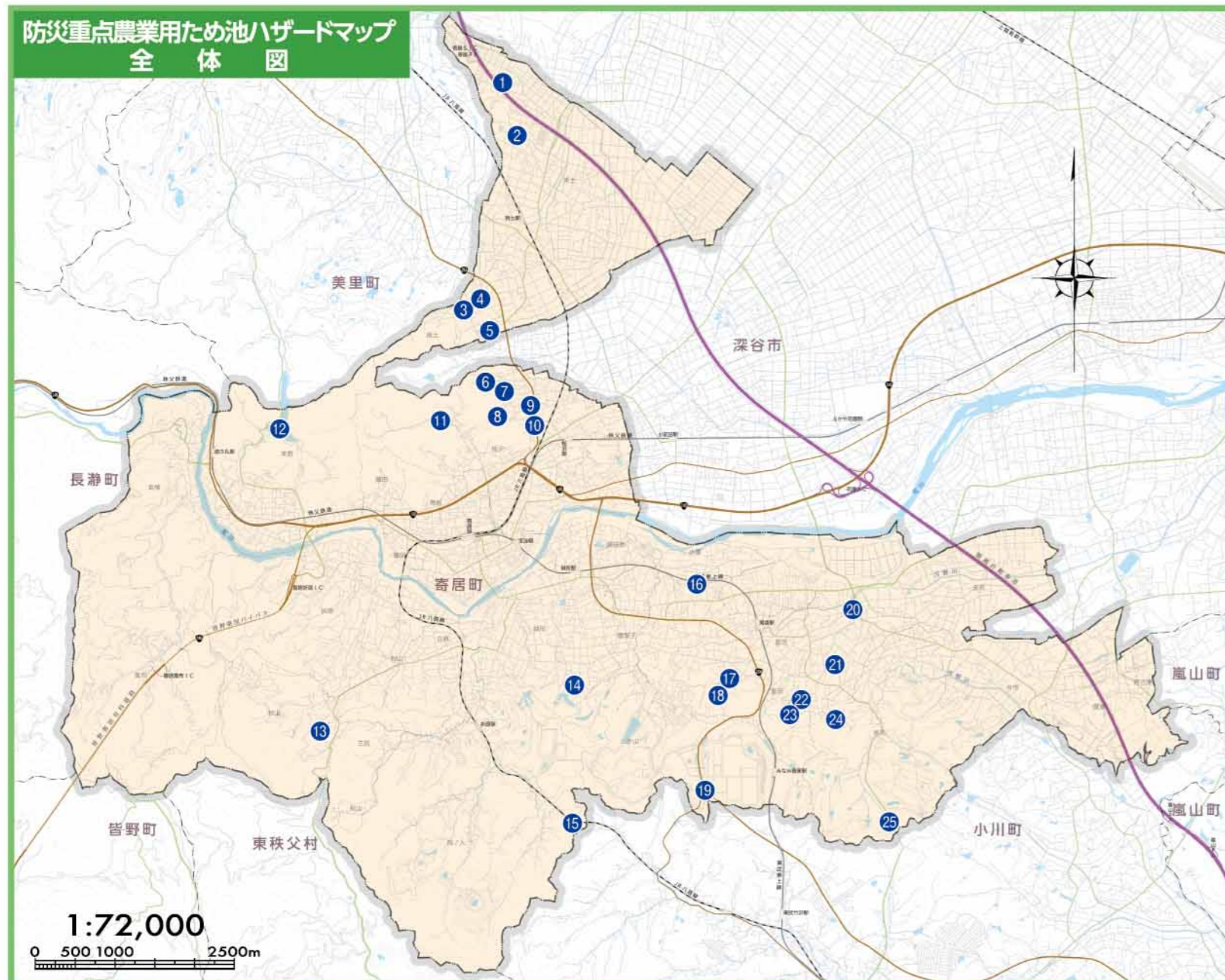
P.8

| 凡例 |                           |
|----|---------------------------|
| 1  | 指定避難所                     |
| 22 | 福祉避難所                     |
|    | 土砂災害警戒区域                  |
|    | 土砂災害特別警戒区域                |
|    | 20m以上                     |
|    | 10~20m未満                  |
|    | 洪水による<br>浸水の深さ<br>5~10m未満 |
|    | 3~5m未満                    |
|    | 0.5~3m未満                  |
|    | 0.5m未満                    |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域<br>(氾濫流)      |
|    | 家屋倒壊等氾濫想定区域<br>(河岸侵食)     |
|    | 水位観測所                     |
|    | アンダーパス                    |

# 防災重点農業用ため池ハザードマップの見方

## ため池ハザードマップとは

寄居町の農業用ため池 39カ所の内、防災重点農業用ため池である 25カ所について、ため池の浸水想定区域図を作成しました。迅速な避難や災害対応の基礎情報としてご活用ください。そして、地震発生時や豪雨時には、ため池には絶対に近づかないでください。

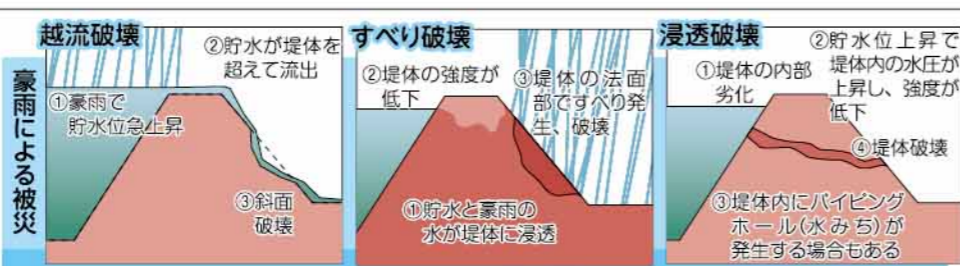


### No. 防災重点農業用ため池名称

- |         |            |          |            |            |
|---------|------------|----------|------------|------------|
| 1 猪久保池  | 6 南飯塚 1号池  | 11 大正池   | 16 小園用水池   | 21 丹波集水池   |
| 2 琵琶ヶ入池 | 7 南飯塚 2号池  | 12 円良田湖  | 17 根岸入池(下) | 22 福王寺池(下) |
| 3 北谷津池上 | 8 南飯塚 3号池  | 13 入山沼   | 18 根岸入池(上) | 23 福王寺池(上) |
| 4 北谷津池下 | 9 南飯塚 4号池  | 14 平林池   | 19 上六反田池   | 24 車沼池     |
| 5 前谷津池  | 10 南飯塚 5号池 | 15 梨子ノ木池 | 20 柏田溜池    | 25 広見沼     |

### ため池の被災メカニズム

貯水や大雨が堤体の中に浸透し、水分量が増加することで堤体の強度が弱まります。また、貯水が堤体を越流すると、越流水によって堤体が浸食され、ため池が決壊することがあります。地震や豪雨によりこの状態が悪化することがあります。



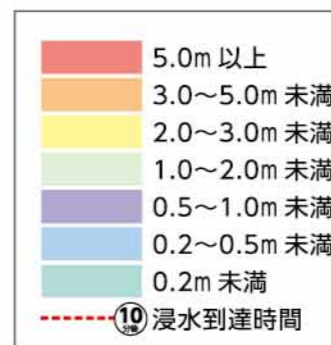
## ため池ハザード情報

### ため池浸水想定区域図

地震、豪雨等によりため池の堤体が満水時に決壊した場合の、浸水の深さや範囲を予想し、最大浸水を地図上に示したものです。※浸水の深さや範囲は、実際のため池の貯水量や堤体の被害程度、周囲の土地利用状況などにより異なる可能性もあります。

### 浸水深の想定と目安

浸水想定区域内の浸水の深さを色分けして地図上に表示しています。流速のある中で、浸水の深さが0.5m以上になると歩行が困難になることや、2階や屋根の上に避難することも考慮した色分けとなっています。最大水深が深い場所での浸水や避難が遅れたときを想定し、建物の2階以上への避難(垂直避難)も検討してください。



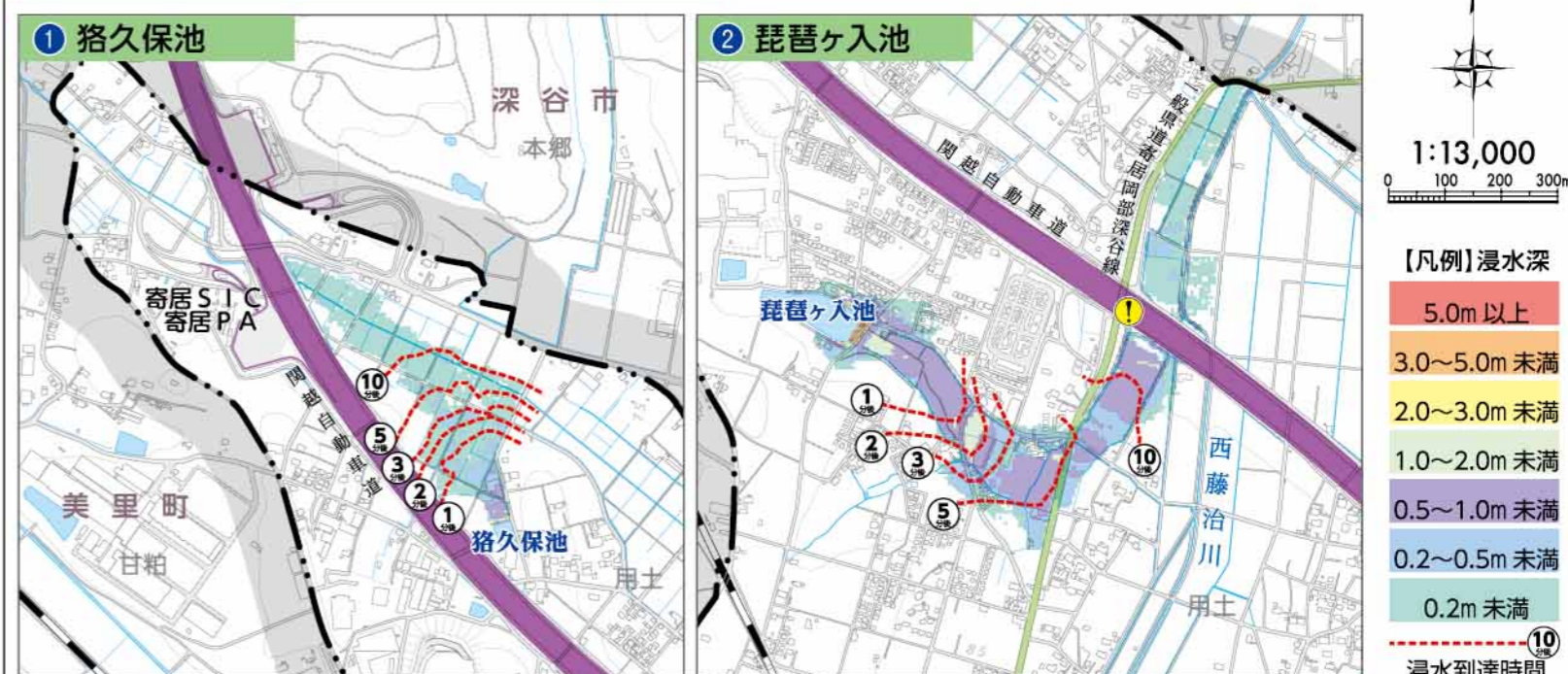
### 防災重点農業用ため池

平成30年7月豪雨を踏まえ見直しを行った新たな基準により、令和元年に都道府県が再選定を行ったもので、寄居町では25カ所のため池が指定されています。

### 防災重点農業用ため池の選定基準

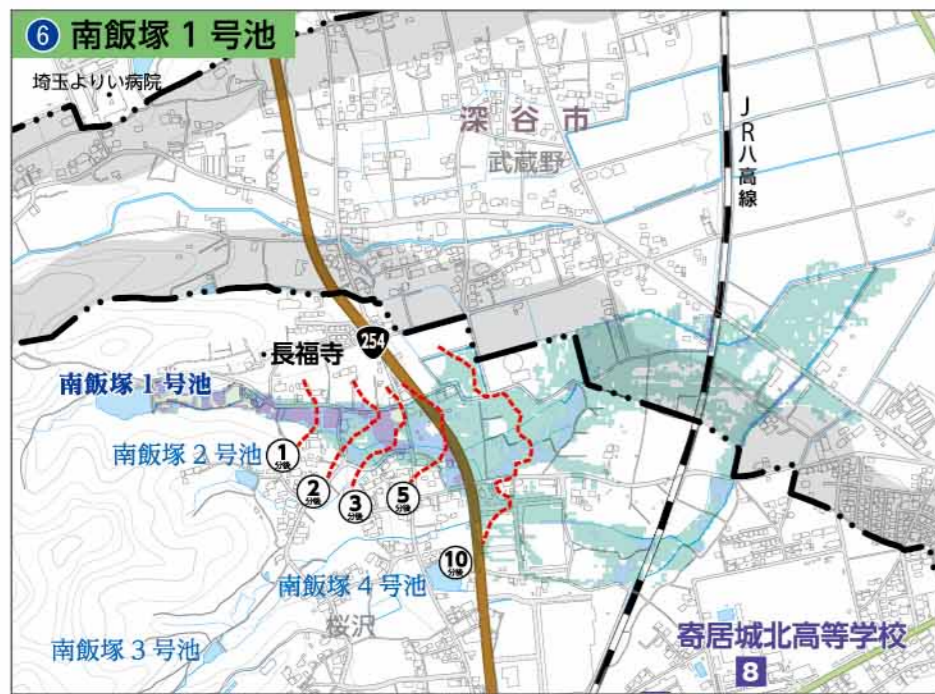
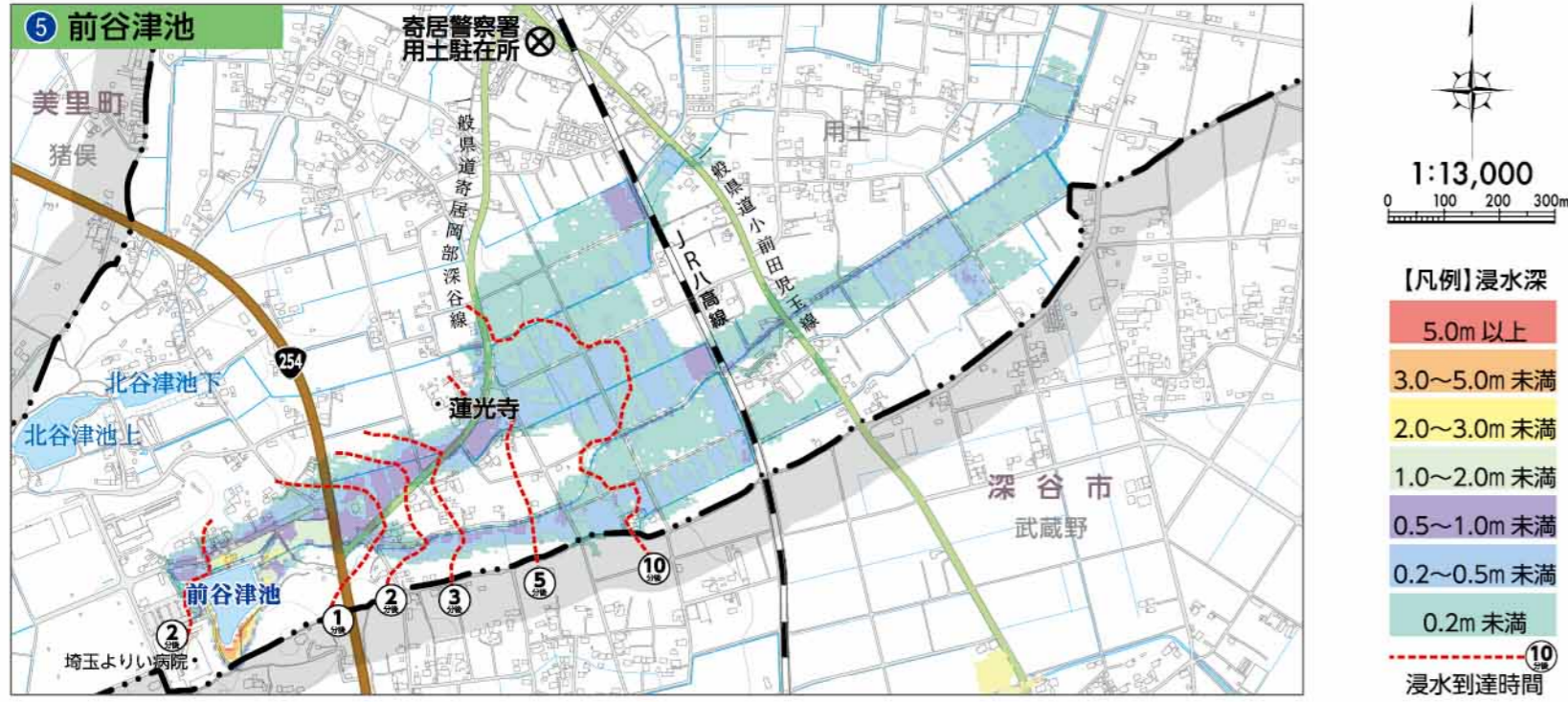
- ①ため池から100m未満の浸水区域内に家屋、公共施設等があるもの
- ②ため池から100m以上500m未満の浸水区域内に家屋、公共施設等があり、かつ貯水量1,000m<sup>3</sup>以上のもの
- ③ため池から500m以上の浸水区域内に家屋、公共施設等があり、かつ貯水量5,000m<sup>3</sup>以上のもの
- ④上記①~③以外で、地形条件、家屋等の位置関係、維持管理の状況等から、都道府県又は市町村が必要と認めるもの

## 防災重点農業用ため池ハザードマップ(1)

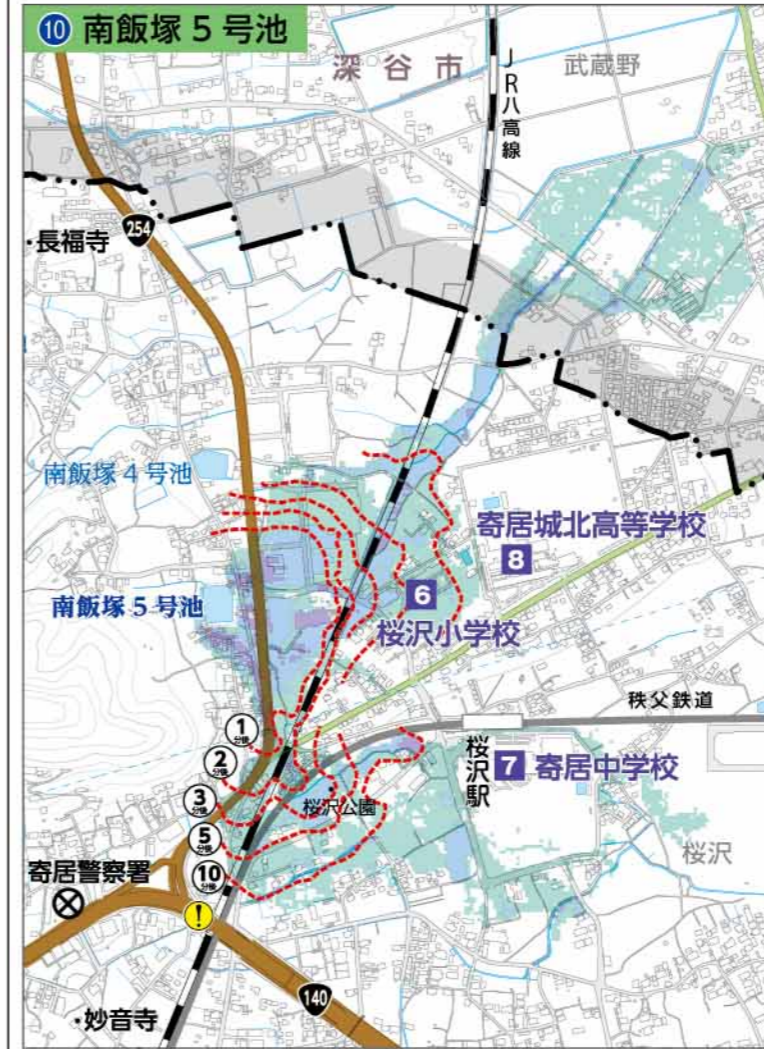


# 防災重点農業用ため池ハザードマップ

防災重点農業用ため池ハザードマップ (2)

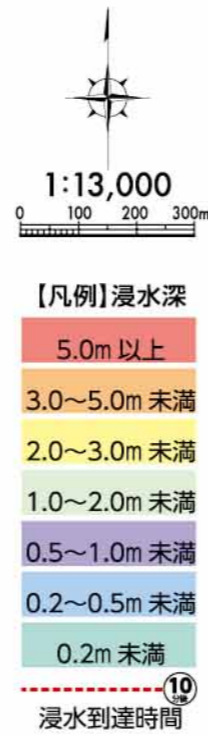
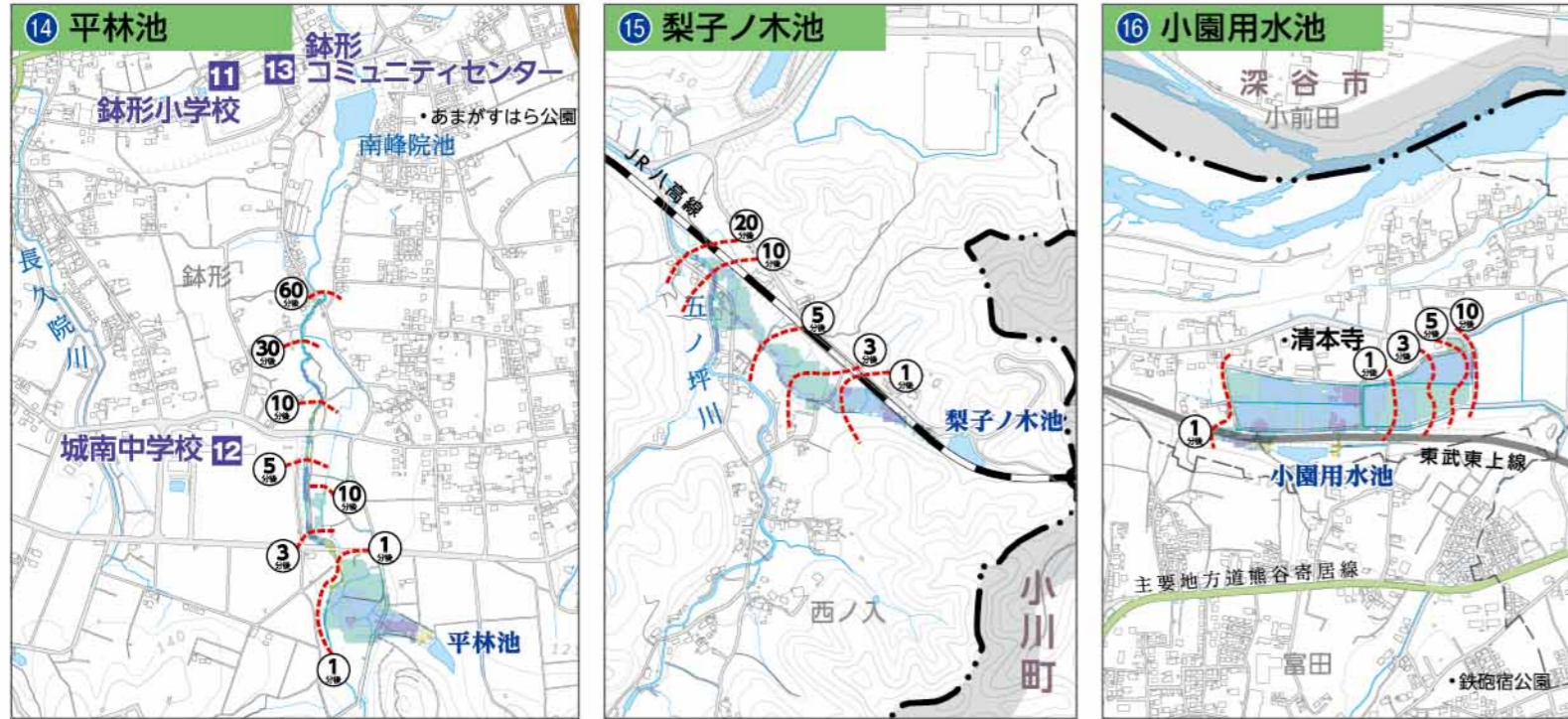


防災重点農業用ため池ハザードマップ (3)

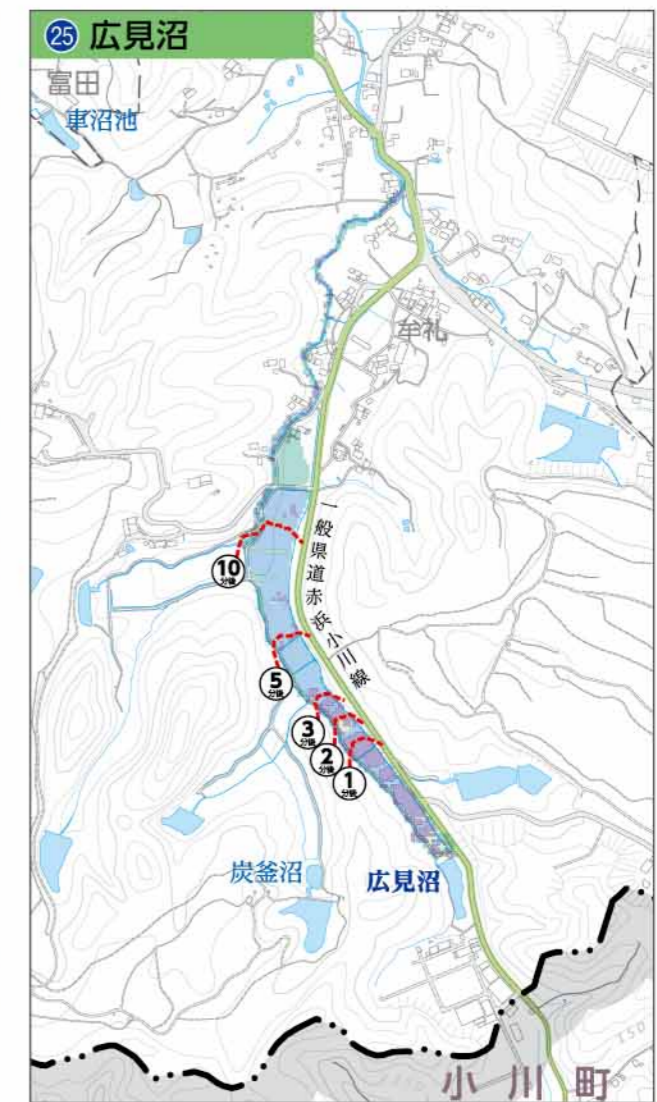
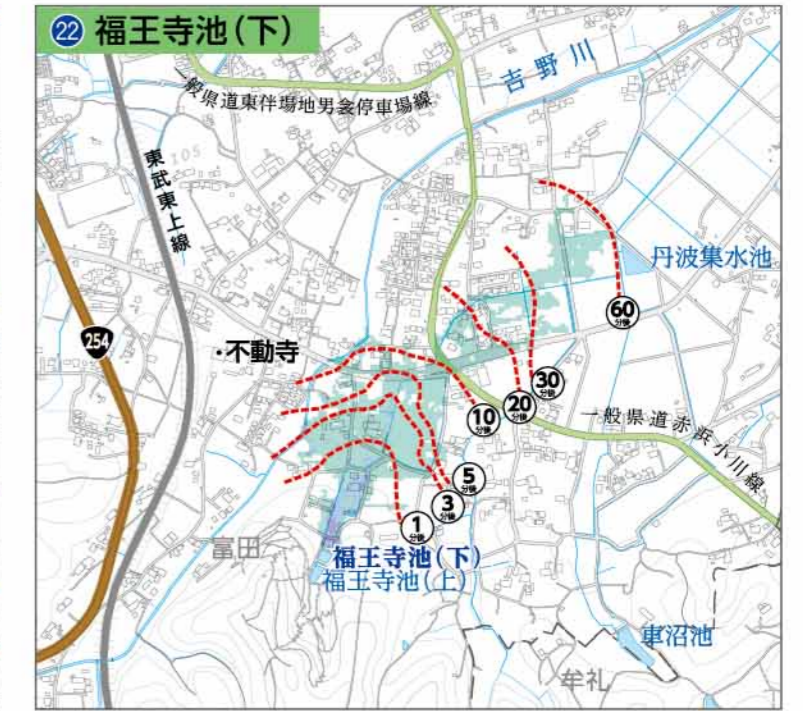


# 防災重点農業用ため池ハザードマップ

防災重点農業用ため池ハザードマップ (4)



防災重点農業用ため池ハザードマップ (5)



# 避難所等一覧



## 指定避難所・指定緊急避難場所

| No. | 施設名                        | 所在地       | 電話番号(048)     | 指定緊急避難場所 | 対応災害 |    |    | AED | 掲載ページ   |     |
|-----|----------------------------|-----------|---------------|----------|------|----|----|-----|---------|-----|
|     |                            |           |               |          | 土砂   | 地震 | 火事 |     | 水害      | 地震  |
| 1   | 総合体育館・アタゴ記念館               | 寄居 1173   | 5 8 1-8 3 1 1 | -        | ○    | ○  | ○  | AED | P10/E-3 | P25 |
| 2   | 中央公民館                      | 寄居 1300   | 5 8 1-2 6 6 2 | -        | ○    | ○  | ○  | AED | P10/F-3 | P25 |
| 3   | 寄居小学校                      | 寄居 206    | 5 8 1-0 1 0 2 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P10/E-3 | P25 |
| 4   | 西部コミュニティセンター               | 末野 1491-1 | -             | -        | ○    | ○  | ○  | -   | P10/D-3 | P25 |
| 5   | 生涯学舎(やまとびあ風布)<br>※土砂災害時は除く | 風布 212    | -             | 歩        | -    | ○  | ○  | -   | P13/B-1 | P25 |
| 6   | 桜沢小学校                      | 桜沢 2740   | 5 8 1-0 1 3 1 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P11/A-2 | P25 |
| 7   | 寄居中学校                      | 桜沢 2000   | 5 8 1-0 1 7 2 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P11/A-2 | P25 |
| 8   | 寄居城北高等学校                   | 桜沢 2601   | 5 8 1-3 1 1 1 | -        | ○    | ○  | ○  | AED | P11/A-2 | P25 |
| 9   | 折原小学校                      | 立原 385    | 5 8 1-0 3 2 8 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P14/E-1 | P25 |
| 10  | 折原コミュニティセンター               | 立原 367-1  | -             | -        | ○    | ○  | ○  | -   | P14/E-1 | P25 |
| 11  | 鉢形小学校                      | 鉢形 645    | 5 8 1-3 3 0 0 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P10/F-4 | P25 |
| 12  | 城南中学校                      | 鉢形 2222   | 5 8 1-0 1 2 7 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P10/F-4 | P25 |
| 13  | 鉢形コミュニティセンター               | 鉢形 1176-1 | -             | -        | ○    | ○  | ○  | -   | P10/F-4 | P25 |
| 14  | 鉢形財産区会館                    | 鉢形 211-3  | 5 8 1-2 1 2 3 | -        | ○    | ○  | ○  | AED | P11/A-3 | P25 |
| 15  | 総合社会福祉センターかわせみ荘            | 保田原 321   | 5 8 1-3 8 6 1 | -        | ○    | ○  | ○  | AED | P11/A-3 | P25 |
| 16  | 男衾小学校                      | 富田 53     | 5 8 2-0 0 3 7 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P12/D-4 | P26 |
| 17  | 男衾中学校                      | 富田 65     | 5 8 2-0 0 3 2 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P12/D-4 | P26 |
| 18  | 男衾コミュニティセンター               | 赤浜 1267-1 | 5 8 2-0 8 8 2 | -        | ○    | ○  | ○  | AED | P12/D-4 | P26 |
| 19  | 用土小学校                      | 用土 2859   | 5 8 4-2 0 0 4 | 歩        | ○    | ○  | ○  | AED | P7/C-3  | P25 |
| 20  | 用土コミュニティセンター               | 用土 2856-1 | -             | -        | ○    | ○  | ○  | -   | P7/C-3  | P25 |
| 21  | 末野公園                       | 末野 971    | -             | 歩        | -    | -  | -  | -   | P9/C-3  | P25 |

「指定避難所」は災害後、一時的に避難生活を送るための施設です。「指定緊急避難場所」は切迫した災害の危険から逃れるための場所です。開設に関する情報は、町ホームページ等を確認してください。

## 福祉避難所

| No. | 施設名            | 所在地       | 電話番号(048)     | AED | 掲載ページ       |
|-----|----------------|-----------|---------------|-----|-------------|
| 22  | 保健福祉総合センター     | 保田原 301   | 5 8 1-8 5 0 0 | AED | P11/A-3 P25 |
| 23  | 特別養護老人ホームあきやま苑 | 秋山 721    | 5 8 1-8 7 1 0 | AED | P13/C-1 P25 |
| 24  | 介護老人保健施設逍遙の郷   | 折原 2482   | 5 8 1-8 8 5 5 | AED | P10/D-4 P25 |
| 25  | 介護老人保健施設やまざくら  | 末野 2109   | 5 8 0-0 8 8 8 | AED | P9/C-2 P25  |
| 26  | 特別養護老人ホーム花ぞの   | 用土 2440-5 | 5 8 4-7 1 8 7 | AED | P7/C-3 P25  |

「福祉避難所」は一般の避難所での生活が困難な高齢者、障害者等(要支援者)を対象とした施設です。受入対象者や受入可能人数に制限があります。

| 公共機関 | 寄居町役場        | 寄居 1180-1  | (048)581-2121 | 熊谷地方気象台     | 熊谷市桜町 1-6-10              | (048)521-7911 |
|------|--------------|------------|---------------|-------------|---------------------------|---------------|
|      | 花園消防署寄居分署    | 寄居 1144-2  | (048)581-0119 | NTT 東日本     | 113(携帯電話からは 0120-444-113) |               |
|      | 深谷市消防本部花園消防署 | 深谷市小前田 537 | (048)584-0119 | 東京電力パワーグリッド | フリーダイヤル 0120-995-007      |               |
|      | 寄居警察署        | 桜沢 923     | (048)581-0110 |             |                           |               |
|      | 熊谷県土整備事務所    | 熊谷市新堀 500  | (048)533-8778 |             |                           |               |

# 地震対策

## 地震が起きる前に(事前対策)

### 家族の防災会議

- 日頃から「屋内の安全な場所」「避難場所、避難経路」「備蓄品・非常用持出品の中身」等を確認しましょう。
- 実際に避難経路を歩き、ハザードマップに経路や危険箇所等を記入しましょう。



### 安否連絡方法の確認

- あらかじめ、緊急連絡先となる親戚や知人を決めておきましょう。
- 「災害用伝言ダイヤル(171)」の使い方や公衆電話の設置場所等を確認しましょう。



### 自宅からの脱出ルートの検討

- 玄関から出られない場合に備えて、窓やベランダ等、複数の脱出ルートを考えてみましょう。
- 2階等から避難する場合に備えて、避難はしごを用意しましょう。
- 脱出ルートには、障害になるものを置かないようにしましょう。
- 枕元に懐中電灯、スリッパ・靴等を用意しましょう。

### 安全な経路での避難

- あらかじめ避難先までの避難経路を複数決めておきましょう。
- 避難経路の中から、安全に通行できる経路で避難しましょう。



## 地震が起きたら

自分や家族の安全を守るためには、慌てず行動することが重要です。いざという時に慌てないように、地震発生から数日間の主な行動の流れを確認しましょう。



### 慌てずに身を守る

- 落ち着いて行動します。
- 丈夫な机の下に入り、座布団等で頭を保護します。
- 窓ガラスの破損、家具類の転倒、落下物に注意します。

### 店舗や乗り物にいる場合

- 店員や乗務員の指示に従います。
- つり革、手すりにしっかり握ります。
- 天井や棚からの落下物に注意します。

### 火を消す

- 揺れがおさまってから落ち着いて火の始末をします。

### スリッパ・靴等を履く

- 屋内でもガラス片等でケガをするおそれがあります。

### 避難用出口の確保

- 家族の安全確認
- 正確な情報の確認

### 近所の人々の安否確認

- 隣近所の人々の安否や被害状況等を確認します。

### 消火活動

- 火災が発生したら、周囲の人と協力して初期消火を行います。

### 負傷者への応急手当・応急救護

### 自宅で過ごす場合

- 家の被害を点検する
- ライフライン(電気、ガス、水道)に被害がないか確認します。
- ドアや窓が開閉するか確認します。
- 部屋の片付けをします。

### 避難先に向かう場合

- 避難時の行動
- 電気のブレーカーを切り、ガス、水道の元栓を閉めます。
- 避難先に向かうことを親戚や知人等に連絡します。
- 経路の安全を確認しながら、避難先に向かいます。

### 自宅で過ごす場合

- 備蓄品・非常用持出品を消費しながら生活します。

### 避難所で過ごす場合

- 避難所での行動
- 係員の指示に従います。
- 共同生活のルールやマナーを守り、協力しながら生活します。

### 地域活動への協力

- 防犯・防火パトロールへの参加
- 避難行動要支援者への支援

## マグニチュードと震度

マグニチュード(以下Mと表記)は、地震の規模を表す単位です。関東大震災はM7.9、阪神・淡路大震災はM7.3、東日本大震災はM9.0(国内観測史上最大)でした。Mが0.2大きくなると地震のエネルギー規模は約2倍に、またMが1大きくなると約32倍になります。

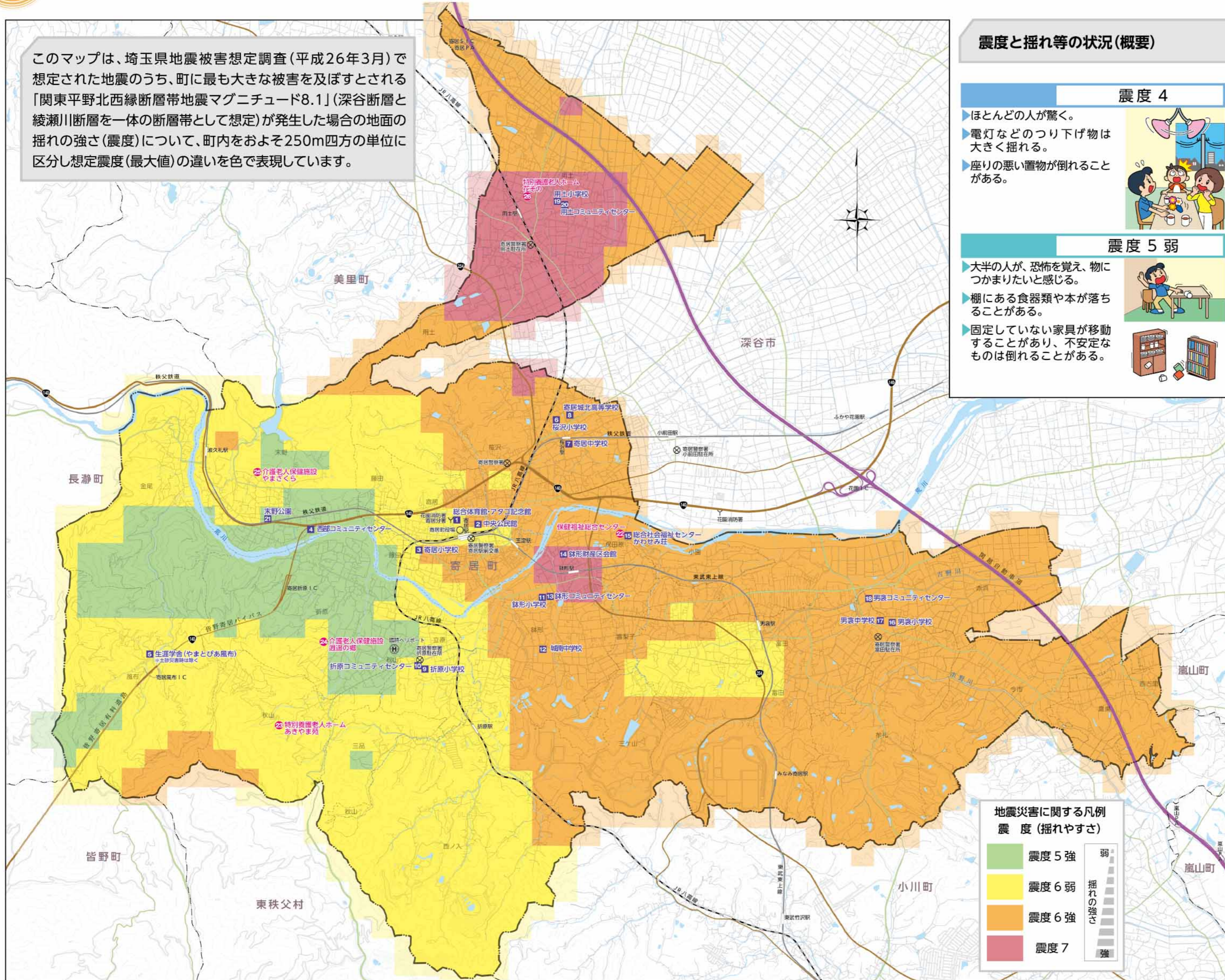
地震の震度は各地点の揺れの大きさを表します。ある地点が実際にどう揺れるかは、地震のエネルギー規模だけでなく、震源からその地点までの距離、地盤条件等に左右されます。マグニチュードと震度の関係は、電球の明るさと机の上の明るさの関係に例えることができます。同じ電球からの光でも、机がどの位置にあるかで机の上の明るさは異なるように、

マグニチュードが同じ地震であっても、震源が遠ければ震度は小さく、震源が近ければ震度は大きくなります。





このマップは、埼玉県地震被害想定調査(平成26年3月)で想定された地震のうち、町に最も大きな被害を及ぼすとされる「関東平野北西縁断層帯地震マグニチュード8.1」(深谷断層と綾瀬川断層を一体の断層帯として想定)が発生した場合の地面の揺れの強さ(震度)について、町内をおよそ250m四方の単位に区分し想定震度(最大値)の違いを色で表現しています。



## 震度と揺れ等の状況(概要)

出典：気象庁

### 震度 4

- ▶ほとんどの人が驚く。
- ▶電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- ▶座りの悪い置物が倒れることがある。



### 震度 5 弱

- ▶大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- ▶棚にある食器類や本が落ちることがある。
- ▶固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。



### 震度 5 強

- ▶物につかまらなると歩くことが難しい。
- ▶棚にある食器類や本で落ちるものが増える。
- ▶固定していない家具が倒れることがある。
- ▶補強されていないブロック塀が崩れることがある。



### 震度 6 弱

- ▶立っていることが困難になる。
- ▶固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- ▶壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- ▶耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。



### 震度 6 強

- ▶はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- ▶固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- ▶耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
- ▶大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。



耐震性が低い 耐震性が高い

### 震度 7

- ▶耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- ▶耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- ▶耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが増える。



耐震性が低い 耐震性が高い

## 地震災害に関する凡例 震度(揺れやすさ)



## 避難所等施設の凡例

|    |                |
|----|----------------|
| 1  | 指定避難所・指定緊急避難場所 |
| 22 | 福祉避難所          |
| ○  | 町役場            |
| Y  | 消防署・分署         |
| ⊗  | 警察署・交番・駐在所     |
| H  | 臨時ヘリポート        |

地震の被害想定

地震の被害想定